

「何にもまさる宝」

マタイ 13：44-52

イエスさまは、天の国は畑に隠された宝に似ていると言われます。偶然それを見つけた人は、持ち物をすべて売り払ってお金を工面し、畑を買って宝を手に入れると言われます。この農夫が見つけた「隠された宝」とは何でしょうか。それこそが「天の国」だと言います。それは神さまの愛が支配するところ、神の恵みと祝福にあふれる世界です。

また、イエスさまは、天の国は、良い真珠を探している商人に似ていると言われます。商人は、良い真珠を長い間、熱心に探し求め、祈り求め続けてきました。そして、ようやく探していたものが見つかることが出来たのです。しかしそれは、この人が熱心に探し求めていたから見つかったというだけではありません。探し求める者に良い物をくださる神さまが与えてくださったからです。

福音を偶然に聞く人もいれば、また自ら探し求めて聞く人もいます。福音と出会う、その経緯は人それぞれです。一人として同じ道はありません。しかし、いずれにしても、この「宝」は、持ち物全部を手放してでも手に入れたいと思うほど、それほどにかけがえのない、何ものにも代えがたいものだと言われます。

しかし、そう簡単に割り切れない私たちもいます。「そうは言っても…」と躊躇してしまう私がいることも、また事実ではないかと思えます。なぜ私たちは躊躇してしまうのでしょうか。その理由は、第一に、今持っているものを手放したくないからです。第二に、天の国が、どれほど価値があるのか確信が持てないからです。はっきりと天の国がどのようなものなのかを見せてくれたら、私たちも決断しやすいと思えます。この世の宝や商品の多くは目に見えて、手にすることができます。しかし、天の国は見えるかたちではありません。それゆえ不安なのです。

でも、今日の警えに出て来る人たちは、「最高の宝」を手に入れるために、どちらも「持ち物すべてを売り払う」という犠牲を払いました。だけど彼らの姿からは、悲壮感を感じられません。むしろ、彼らから感じ取れるのは、はち切れんばかり喜びです。信仰とは、このような喜びに生きることです。

<キリストがすべてを投げ打って>

では、なぜ私たちは喜びを確信することが出来るのでしょうか。それは、イエス・キリストがご自分の命をかけて私たちを買い取ってくださったからです。2 番目のたとえ、新共同訳では「天の国は次のようにたとえられる」と訳されていますが、聖書協会共同訳では「天の国は、良い真珠を探している商人に似ている」と訳されています。もし、天の国が、私たちがすべての犠牲を払ってでも手に入れたいものであるとするならば、「天の国は、最高のすばらしい真珠に似ている」という具合になるのではないのでしょうか。

けれども、ここで言われているのは、「天の国は、良い真珠を探している商人」のようだという事です。では、「良い真珠を捜している商人」とは誰のことでしょうか。イエス・キリストとは考えられないのでしょうか。そして「良い真珠」とは何のことでしょうか。私たちのこととは考えられないのでしょうか。イエスさまは「人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである」(ルカ 19：10)と言われました。そう考えると「隠された宝」とは何でしょうか。これも私たちのこととは考えられないのでしょうか。聖書では神の民とされ

たイスラエルのことを「宝の民」と呼んでいます。

イザヤ書 43 章 4 節には「わたしの目にあなたは価高く、貴く／わたしはあなたを愛し／あなたの身代わりとして人を与え／国々をあなたの魂の代わりとする」とあります。この世の罪で隠されてしまった宝である私たちを、イエスさまが見出してくださる。その宝を得るためにすべてを投げ打って買い戻してくださる。この宝のためならば、どんな犠牲をもいとわない。どんな代価を払ってでも構わない。イエス・キリストはそう言われます。

そして、イエス・キリストが払われた代価とは何だったのでしょうか。ご自分の命です。イエス・キリストは私たちをご自分のもとに買い戻すために十字架におかかりくださったのです。そしてその苦しみの真ん中で、イエス・キリストは天の父を見上げて、この私のために祈ってくださったのです。「父よ、彼らを赦したまえ、彼らは何をしているのか分からないのです」と。

私たちは、神さまにとってそれほどの宝とされているのです。それほどの愛を受けているのです。だから、私たちは神の国を求めます。天の国を求めます。何にもまさる宝として天の国を求めます。

そして、天の国の完成の時、すなわち世の終わりの時、神さまが良い物として私たちを集めてくださるのです。そのことを 3 つ目のたとえは示しています。

現実的に考えるならば、魚にとって網に捕らえられるというのは、命を奪われることを意味する恐るべきものです。けれども、天の国の網は、私たちを素晴らしいところに集める恵みの網です。ただ神の愛ゆえに、正しい者も悪い者も、いのち与えられたすべて者が、罪赦され、神の救いへと招かれています。それこそが天の国の福音です。